

別紙

平成29年度エゾシカ利活用推進地域モデル実証事業委託業務 企画提案書作成要領

1 様式等

- (1) 企画提案書の様式は、別紙の標準様式によるものとしませんが、定められた事項が網羅されている範囲内で、様式を変更しても差し支えありません。
- (2) 用紙の規格は、A4判縦長とします。(A3判用紙の折込は不可。)
- (3) 文章を補完するために、写真、イラスト等を使用することができます。
- (4) 記載内容が定められた様式に収まらない場合は、適宜枚数を増やしても差し支えありません。

2 企画提案書作成上の留意事項

企画提案書に記載する項目は、企画提案指示書の「3 委託業務の内容」及び「6 提案にあたっての留意事項」に関する次の事項です。

(1) 会社（法人）概要

様式に沿って各項目を記入してください。

コンソーシアムの場合は、代表法人及び構成法人ごとに記載してください。

(2) 総括責任者及び業務担当者

総括責任者及び業務担当者は、当該業務を実際に担当する方について知るためのものです。提出後に当該業務を担当できなくなった場合には、企画提案書が無効となる場合がありますので、確実に担当できる方の氏名、役職、経験年数、主な実績を記入してください。

(3) 業務実施体制

当該業務を実施するための体制について記入してください。また、連絡する外部機関がある場合は、当該機関との関係についても記入してください。

(4) 過去に実施した本業務と類似する業務実績

過去に国・地方公共団体又は民間事業者との間で契約・履行した類似・関連業務の実績を記入してください。コンソーシアムの場合は、代表法人及び構成法人全てに関して記入してください。

(5) 捕獲個体の回収・一次処理・運搬

提案の考え方や回収・一次処理・運搬の内容等について、詳細に記入してください。

- ・地元住民や捕獲従事者、作業従事者等の安全確保の方法について記載すること。
- ・実施方法のほか、業務処理体制、使用する機材も含めて記載すること。
- ・回収方法については、他地域での事業展開に向けて、汎用性を高めるために、複数の方法（捕獲場所や季節に応じた使用機材や実施時間など）を取り入れること。
- ・1回(1日)の稼働を8時間として算出すること。(準備・移動に要する時間を含む。)
- ・ICTや四輪駆動車等の活用、捕獲従事者との連携などにより、速やかに捕獲場所を特定、回収するとともに、食肉利用可能な個体の割合が高くなるよう工夫すること。

- ・回収方法の検討や使用資機材の選定にあたり、平成28年度エゾシカ捕獲個体回収モデル検討協議会における関係者の意見（2(9)）を参考とすること。

(6) 原皮の保管管理

保管管理の方法、条件について、詳細に記入してください。

- ・皮革加工原料となることを踏まえた効果的なものとなるよう工夫すること。

(7) 業務計画

委託業務開始から完了までのスケジュールについて、北海道との協議時期を含め、捕獲個体回収・一次処理・運搬、原皮保管管理、報告書作成など一連の流れが分かるように記入してください（委託業務開始は6月中旬を予定しています。）。

(8) 業務処理に要する見積金額（消費税及び地方消費税相当額を含む）

消費税及び地方消費税相当額を含む見積金額及び積算内訳について記入してください。

なお、見積金額は、委託期間を平成29年6月中旬から平成30年3月16日として、単価料金（作業員の日当、旅費（旅行行程が100km以上の場合に限る。））と基本料金（単価料金以外の経費）に分けて算出してください。

(9) 平成28年度エゾシカ捕獲個体回収モデル検討協議会における関係者の意見

- ・回収事業者の車両が捕獲者の車両に後続走行し、捕獲場所を速やかに特定し、回収してもらいたい。使用する車両は林道、牧草地（冬期は積雪あり）の走行が可能であることが必要。（一般社団法人北海道猟友会 標茶支部）
- ・厚岸町では1日に複数の捕獲者が捕獲を行い、回収専用車が1台では対応できないため、捕獲者が捕獲個体を自ら回収し、待機している回収者の元に運搬する方法が適していると考えられる。（回収に要する役務を提供することに関し、協議したい。）（一般社団法人北海道猟友会 厚岸支部）

3 企画提案書の提出部数及び方法

(1) 提出部数

提出部数は8部とする。

(2) 提出方法

それぞれ別紙様式の表紙をつけてください。企画提案者名は1部のみ記入し、残りの7部には記載しないでください。

企画提案者名を記載しない7部については、表紙の企画提案者の欄及び「1会社等概要」の「会社名（法人名）」から「従業員数」の欄までを空欄にして提出してください。

また、企画提案書はコピーが可能な用紙を使用し、丁合後、ホチキスやクロステープなどで綴じずに、ダブルクリップ等で留めてください。

4 問い合わせ窓口

本事業の企画提案に関する問い合わせ窓口は、「企画提案説明書」の4(1)となります。